

広報



なきじん

毎月1日発行

1998

5月

NO.270

●今帰仁村の人口

男4,818人(-29) 女4,774人(-26) 計9,592人(-55)
世帯数3,267戸(-5)

今帰仁御神



信号機の新設で

広げよう交通安全運動

春の全国交通安全運動を目前にした四月四日、宇与那嶺ではこれまで字民が待ち望んでいた喜納スパー前に新しい信号機が設置され、その点灯式がスパー前の広場に本部警察署職員をはじめ、関係者多数が参加して開催された。

点灯式は子どもたちに横断歩道での正しい交通ルールと交通マナーを身をもって体験させる目的で行われ、警察署職員の指導のもと子どもたちが真剣に取り組んでいた。

今帰仁村民憲章

- 一、 みんなで守ろう 恵まれ
た自然と文化遺産を
- 一、 みんなでつくろう うる
おいとやすらぎのある村を
- 一、 みんなで育てよう のび
ゆく力と豊かな心
- 一、 みんなでめざそう 健康
で希望に満ちた村を
- 一、 みんなで築こう 平和で
明るい活力のある村を

協力と信頼に支えられたむらづくり

平成十年度施政方針



村長 上間 博安

村長の提案事項説明については、広報なきじん四月号より紹介していますが、今月号も引き続き残りの部分についてお知らせいたします。

◎国民健康保険について

本村の国民健康保険制度は、復帰の年の昭和四十七年にスタートいたしました。その間、地域医療の確保と村民の健康増進に大きく貢献してまいりました。二十五年経った今日においても国民健康保険制度は、わが国の社会保障

制度の主要な根幹をなしており、ますます村民からの期待とその充実が切望されております。

ところで、国民健康保険をとりまく状況は低所得者をはじめ、高齢者層、無所得者層の加入割合が高いのに加え、保険税徴収方法においても、他の健康保険と異なるものがあり、このことから派生する財政的問題をはじめとする様々な課題がございます。とくに、国民健康保険財政は、依然として老人医療費の増加により厳しい状況にいたっております。

このような中、国民健康保険の使命とその性格に鑑み、国民健康保険事業の適正化を図り、医療費の抑制に取り組む必要があります。本年度もレセプト点検の強

化と保険税の期限内納付の奨励、滞納整理の強化等の収納率向上対策を推進し、経営努力を継続してまいります。



◎国民年金について
国民年金制度は、老後の生活や障害、死亡など不測の事故に備え、みんなで費用を出し合って、それを積立て生活の安定を図るという目的でつくられた社会的制度でございます。

一方わが国は、世界でも例のないスピードで高齢化社会が進んでおり、六十五歳以上のお年寄りの人口が全人口に占める割合は、二〇一五年には、二五パーセントを超え、

いままでの国でも経験したことのない割合になると予想されます。わが今帰仁村においては、すでに高齢化率が二・三・四パーセントに達し、超高齢社会に突入しております。

六九人、保険料納付月数一三、三八七月、一億六、四六六万円の納付額となっております。

年金受給額は年々増加し、平成八年度の拠出年金受給者二、一九四人で十二億八、四六〇万六千円、福祉年金受給者二、二九人で五、〇一六万九千円、合計十三億三、四七七万五千円の巨額に達し、村民福祉の向上と村経済に大きく貢献しております。

これまで国民年金指導員を二人採用し戸別訪問、集合徴収、それに電話による適用と納付指導を展開してまいりました。平成十年度も、国民年金収納特別対策事業により保険料の収納強化と広報活動の充実を図ってまいります。

また、村国民年金推進協議会の委員、各区分長、書記の方々と連携を密にして、より多くの村民がより多くの年金を受給できるよう活動を展開し、村民福祉の向上に努めてまいります。

◎農業の振興について

農業を取り巻く情勢は、農作物の自由化に伴う国内外との産地間競争の激化やキビ、バイン作農業従事者の高齢化等厳しい状況にあります。このような状況の中、農業の発展を図るには経済社会情勢の変化を的確にとらえ、農業生産基盤の充実強化に努め、農用地の利用集積、農業関連施設の整備、経営感覚に優れた担い手農家の育成強化等、魅力あふれる農業と活力に満ちた農村地域づくりが重要であると考えます。

◎農作物の振興について



サトウキビやパイナップル生産が低迷し、農業従事者の高齢化が進行しつつある昨今ですが、地域特性を生かした生産性の高い農業を確立するため、野菜、花卉、熱帯果樹については中心的な作物として位置づけ振興を図って

を図り、機械銀行の活用を推進しているところであり、特に本村はハウススイカの産地として定着しています。が、これまでに東部土地改良区をはじめ崎山・仲尾次土地改良区、平成九年度には諸志土地改良区に野菜産地育成事業として、スイカハウスを三、四ヘクタールを導入してきました。

◎畜産の振興について

畜産をめぐる情報は、牛肉の輸入自由化等による国際化の進展、産地間競争の激化及び環境問題等、厳しいものがあります。こうした状況の中で本村の肉用牛は、平成六年

数が増加しております。今後さらに畜産基盤の整備及び家畜衛生対策等を積極的に推進するとともに、受胎卵移植等、新技術を活用した優良種の生産、品質の向上を図り足腰の強い経営農家の育成に努めていきたいと考えております。

◎林業の振興について

近年、住民の生活意識が物質的豊かさに加え心の豊かさを求める意識に移行するにつれ、森林に対してレクリエーション等、保健休養の場としての公益的機能が強くなっています。乙羽岳生活環境保全林を中心に造林地の育成等を推進してまいります。

キャンプ場及びバンガローについては、近年森林浴自然に親しむ気風、アウトドアライフに人気があり、今後とも、環境の整備に努めより多くの人々に活用していただく計画であります。

緑と水の資源である森林については水源涵養、災害の防止、保健休養等森林のもつ公

平成七年度から、ウルグアイランド農業合意関連国内対策の一環として農業経営基盤強化促進法が改定され、経営感覚に優れ、効率的かつ安定的な農業経営を育成するための基本構想を策定し、認定農業者を年次的に認定していく計画であります。また、基本構想の農用地利用の集積に関する目標を達成するため農用地利用特別事業の取組みを

しているところであり、サトウキビやパイナップル生産が低迷し、農業従事者の高齢化が進行しつつある昨今ですが、地域特性を生かした生産性の高い農業を確立するため、野菜、花卉、熱帯果樹については中心的な作物として位置づけ振興を図って

スイカの共同選果施設も本格的に稼働していますので、市場との信頼関係を保ち今帰仁ブランドとして、なお一層スイカの生産拡大を図ってきたいと考えています。

花卉につきましては、スイカと並ぶ重要な作物であり、県下でも品質数量とも優れています。今後とも本村は花卉産地として発展していくものと考え、新品目の導入を促進するなど生産の拡大に努め、需用の動向に即した産地を目指して

益的機能の維持増進を図るとともに松くい虫の防除等を実施、緑豊かな環境づくりに努めてまいります。

◎水産業の振興について

水産業の振興を図るためには、漁業生産基盤の整備を行うことが重要だと考えます。そのために運天漁港の整備を図ってまいりましたが、それとともにウニ移植、シヤコ貝の養殖、タイやブリ等の栽培漁業も奨励してまいりました。又、これまでに運天漁港内に漁民の長年の計画でありました、漁業協同組合事務所・給油施設・冷凍施設の整備がなされ、さらに荷捌所・製氷施設等を整備しております。

平成九年度には、古宇利に漁具倉庫、ウニ加工場等を建設しておりますが平成十年度から運天漁港内の航路の整備等を図る計画を致しております。

これまで懸案でありました漁業協同組合による共同出荷については現在実施しており、流通体制も整備されつつ

我地仲宗根線並びに国道五〇五号線の改良工事の継続実施、古宇利大橋整備事業の継続実施等により、広域交通基盤の整備が着実に推進されてまいります。

次に、運天港の整備は、県の港湾整備計画に基づき離島航路の拠点港として継続整備が実施され、フェリー埠頭を核とした港湾の開発及び倉庫の建設を計画的に推進し、人や物流機能の強化が図られるものと期待されています。

村営住宅については、昭和五十九年度湧川、天底団地の建設をはじめ平成九年度まで



ありますので、今後とも漁業経営の安定のため組織の育成強化に努めてまいります。

◎商業及び観光の振興について

本村の商業は、仲宗根の国道五〇五号線沿道に商店街を形成しているほか、各集落に地域の日曜雑貨品等を販売する小売店舗が点在する形態となっております。

また、近年における車社会を背景に消費者の行動範囲が広がったことや広い駐車場を完備した郊外型の大型店舗が、近隣に進出したことで消費者も村外に流出している傾向にあります。このように本村における商業については、消費者の多様な購買志向や交通体系の変化、商業経営者の高齢化、後継者不足等の問題があります。

「いかに商店街のにぎわいを復活させていくか」が今後の課題であると考えます。それには商工会を中心に流通体制の整備を図り、消費者に地元で財布をあけさせる工夫、そして啓発活動も



必要不可欠であります。村としては商工会への運営補助を行っていますが、常に商工会と連携を密にし、より一層、組織の強化・育成に努めていく所存であります。

次に観光についてであります。今帰仁村観光リゾート振興計画が平成九年度に策定されましたので、この計画に添って観光振興を図っていく考えであります。本村は今帰仁城跡をはじめ、乙羽岳・仲原馬場・運天港やウツパマビ

十団地八十戸の村営住宅が建設されました。平成十年度は玉城団地に二棟八戸の建設を実施し、村内の住宅事情の緩和と若者の村内定住の促進を図ってまいります。

◎水道事業について

本村の水道事業は、昭和五十一年度第一次水道事業認可開始以来、年々増大する水需要に対処するため、水道施設の整備拡充をこれまで積極的に図ってまいりました。

このような中、平成九年度事業によって施工いたしました諸志地区簡易水道事業給水区の今泊、兼次区の配水管布設工事の竣工に伴い、基本的な整備計画はほぼ完了する予定です。

さらに、平成十年度におきましては、第二次今帰仁村水道事業認可を受け、諸志地区簡易水道事業区域の取水施設、配水施設、浄水施設等の整備を実施してまいります。これにより、断水のな

が課題であります。観光地の美化整備に努め、「心のなごむ今帰仁村」をアピールしながら観光客の受入れ体制の強化に努めてまいります。

平成九年度に中山間事業で地域活性化施設として「今帰仁の駅・そ〜れ」を建設いたしました。この「そ〜れ」は地域特産品の販売拠点であると同時に、都市と農村の交流拠点としての役割を担うものであり、農林漁業・商工業等地元特産品の展示販売をはじめ、様々な情報交換や発信の場としてアンテナを張りめぐらせ、各種の行事の紹介やス

イカまつり・ブドウ狩り・マングローブ等、各種農場の紹介及び観光地の総合案内に結びつけ、物流の拠点として活用していく計画でございます。このように村の観光につきましては、「今帰仁らしさ」を大切にしながら温かい心で受け入れ、ふるさと今帰仁の香りを産物にのせて「もう一度(また)来たい今帰仁」「一度(ぜひ)行ってみたい今帰仁」を目指したいと考えていま

い低廉で安全な給水事業を目標に飲用水の安定供給を図り、水事情の緩和に努めるとともに、有収率の向上、自己水源の安定確保、水質の保持・改善、施設の維持管理に努めてまいります。

なお、平成九年度消費税法の一部改正に伴い県企業局の受水費等が消費税5%を乗じた費用を支払っている事情から本村においても水道料金に対する消費税率の改正を余儀なくされております。

今後とも村民のこれまで以上の水道行政に対するご理解とご協力を得て、職員一体となって収納率の向上を図り、引き続き、水道事業の健全な運営に努めてまいりたいと存じます。

◎学校教育の充実について

科学技術の進歩や経済の発展は、豊かな社会を形成するとともに、情報化、国際化、価値観の多様化など社会の多方面に大きな変化をもたらしております。

このような状況を踏まえ、

す。さらにここに住む私達住民、今帰仁人(ちゅ)の人情と意気込みを内外にアピールしていくよう努めてまいります。

◎建設事業について

情報化、高齢化、国際化、さらには社会状況や村民ニーズの多様化、社会経済活動の厳しい現在、村民の日常生活を支え地域の活性化に寄与するため、道路整備や村営住宅等の整備を推進してまいります。

本年度も道路、村営住宅等の社会資本の整備を村政の重点施策として国道、県道、県代行事業等との整合性を図りつつ、積極的に推進してまいります。

道路整備については本年度は補助事業として継続事業である勢理客和呂目線道路改良工事外二件をはじめ、特に村道中央線の本格的な工事に着手することになっております。

さらに、単独事業として上運天唐の森線の工事を実施いたします。次に県代行事業である平敷伊豆味線及び県道屋



学校教育においては、学習指導要領の基本である「心豊かな人間の育成」「基礎・基本の重視と個性化教育の推進」「自己教育の育成」「文化、伝統の尊重と国際理解教育の推進」に基づき、自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応できる能力の育成を図るため、学校教育活動を推進してまいります。

本村の学力向上対策は、目標を「知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指し、幼児、児童生徒、一人ひとりの学力を伸ばす」と設定し、研究主題を「幼児、児童生徒、一人ひとりが人間として生きる力をしっかりと身につけるため、家庭、地域、学校、行政の連携した支援活動はどうあるべきか」副主題「自らの問題を自ら解決していく能力の育成をもとめて」を掲げ、知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指して取り組んでいます。

特に本村の幼児、児童生徒の実態から「学習指導の充実」と「心の教育の充実」を重点実

ために学校施設の改築や備品の充実、環境美化等の整備に努め、学習環境のさらなる整備を図ってまいります。

平成九年度に実施した、兼次小学校の屋内運動場の新築と屋外運動場の整備も年度内に完成し、効率的な教育活動はもちろん体育・スポーツ振興、地域住民の健康づくりの場として有効活用を図ってまいります。また、平成十年度は、兼次小学校の老朽校舎の改築が計画されています。今後の長期整備計画は、後期基本計画に基づき実施してまいります。

村内中学校の学校統合に關して、二年間(平成七年度、八年度)の調査研究の結果により、統合の方向性が学校統合調査研究会より答申されました。今後は、答申に基づき、平成十年度に学校統廃合推進委員会(仮称)を設置し、適正規模校の設立に向け村民の理解とコンセンサスを取得し、統廃合に努力する所存であります。

ので、遅れている城跡の発掘整備を図ってまいります。

歴史文化センターも、企画展、特別展、むらしま講座を開催、今後も歴史資料をはじめ、現代資料等自然文化をわかりやすく展示し、学校、地域社会、村民が親しみやすく気軽に参観できる村づくり、地域づくりに参観できる村づくり、地域文化センターにしたいと考えております。

体育スポーツの振興については、村運動公園を拠点にした、社会体育施設の整備拡充を図るため、平成九年度には、リフレッシュユファミリーパークなきじん整備事業で、体育館(二二五三㎡)、ふれあい広場の池・流れ工事が完成。

レクリエーションスポーツ施設改修事業で村民運動場外周の全天候型舗装工事、プールの温水化工事が完成し、村民の健康増進に寄与しています。引き続き平成十年度は、子ども広場、駐車場エリア、メインロードエリアの事業を計画してまいります。

平成十一年度までに運動公

◎学校給食センター

〇一五七等集団食中毒がおさまったかのようですが、県内でも散発的に発生がみられる状況にあり、今後も引き続き衛生面の安全に充分気をつけていきたいと思ひます。導入された設備をフルに活用し、児童生徒に喜んでもらえる多様なメニューづくりに励むとともに、学校教育の一環としての栄養教育に工夫をこらすなど、積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

◎社会教育の振興と生涯学習の推進について

近年における、余暇時間の増大により、村民は自己の啓発や充実した生活を送るため、適切かつ豊かな学習機会を求めています。

そこで、生涯学習の推進に当たっては村民一人ひとりが各世代において、生きがいのある充実した人生を過ごすことができるように、生涯学習情報の提供、社会教育指導体制の拡充を図っていききたいと考えています。

また、生涯学習を推進するために社会教育施設及び、体育施設の整備拡充、各種大会の開催、学級、教室、発表会、講演会、講習会等関係機関や団体との連携を密にし、村民のニーズに添えて、自らの意志により、自分に適した手段、方法で「いつでも、どこでも、



誰でも」学習できる生涯学習の機会を提供するとともに、一層の努力をしてまいります。

◎青少年の健全育成について

青少年が心身共に健やかに成長するには、家庭、学校、地域社会がそれぞれの役割を

認識し、三者が相互理解を深め連携、協力して青少年の健全育成に努めていかなければなりません。

青少年の健全育成の推進については、生活体験学習、自然体験学習、地域行事への参加等また「ふれあい少年の翼」などの交流事業を進めるとともに、村青少年健全育成協議会、学力向上対策委員会、村PTA連絡協議会等と連携を密にし、家庭、地域、学校、行政が一体となって「家庭教育の充実」「子ども会活動の促進」に努力してまいります。

また、「望ましい生活リズムの確立」を目指し、「夜間外出、深夜徘徊の防止」等指導体制の強化に努めてまいります。

「ふれあい少年の翼」も八回実施され、児童生徒の体験学習の絶好の機会として意義ある事業なので、今後も継続するとともに酒田市「少年の翼」も受入れながら青少年の交流を通して相互理解を深

平成10年度国民健康保険特別会計予算

歳入(千円)		歳出(千円)	
健康保険税	244,189	総務費	39,496
国庫支出金	616,705	保険給付金	720,829
療給交付金	38,235	老健拠出金	255,362
繰入金	129,487	共事拠出金	5,897
その他	10,652	保険施設費	6,332
		その他	11,352
合計	1,039,268	合計	1,039,268

平成10年度老人保健特別会計予算

歳入(千円)		歳出(千円)	
支払基金交付金	970,116	医療諸費	1,385,880
国庫支出金	277,176	諸支出金	3
県支出金	69,294	公債費	1
繰入金	69,294	予備費	4
繰越金	1		
繰入金	7		
合計	1,385,888	合計	1,385,888

諸志地区(今泊・兼次)水道整備を推進 国民年金還元融資資金を活用

本村の水道事業は、昭和五十一年度第一次水道事業認可供用開始以来、年々増大する水需要に対処するため、水道施設の整備拡充をこれまで積極的に推進、平成九年度は次の事業を実施した。

事業実施箇所は今泊地内で配水管工事一式(延長11.5、九、二三)兼次地内で配水管工事一式(延長11.5、四四)総事業費は二億四千九百万円で費用内訳は国庫補助金一億



▲諸志地区(兼次)簡易水道施設整備工事



北山高校創立50周年 その草創期を顧みる(5)

運天政 一戦後における国体初参加での快挙

赤鷲を胸に、彗星のごとく現れ当時の高校陸上界を席巻した我が母校北山の陸上陣は四年目にして早くも、遠くみちのくに国体へ選手を送り、唯一の表彰台に立つ入賞者を輩出するに至った。

時は昭和二十七年の秋、仙台市で挙行された東北三県(福島、宮城、山形)合同主催の第七回国体に県勢(当時は琉球勢)とでも言おうか)は翁長助静団長(役員五名以下七名の選手を擁して戦後初参加運天政成(五期生)・運天は少年男子走り高跳びに出場、一メートル八十を跳んで第三位、晴れの表彰台に立った。昭和二十五年四月から今帰仁中学校に勤務していた私はこの年の四月、仲本一郎先生の転出のあと請われて母校の教壇に立ったのであるが、この快挙を含む華々しい幾つかの出来事に出会うことができ、その感激は今に残っている。

運天政成は昭和二十五年四月入学した一年生の時からハイジャンプの正選手として登用され、三年生になった時にはすでに国体派遣の有力候補と目され

は次のとおり。
兼次小三十三人、今帰仁小四十人、天底小三十二人、湧川小七人、古宇利小二人。

また、本村からは仲宗根子ども会(上野れいり他十九人)が、ダンス&ファッションショーの演目でリズム感あふれる曲に合わせて子どもたちのアイディアを生かしたヨーヨーゲームを披露、駆けつけた家族も盛んな拍手を送っていた。

派遣もさし迫ったある日、新聞記者()が来訪練習風景をカメラに収めるといふことで授業中運動場において試技、一人では言うこともあったのであろうか、有力選手の西平守慶(五期生天底)も一緒に実施したが、砂場に近い教室の生徒等が落ちて着かなくなり、下門教頭先生が例の大声で「授業にならないではないか」と一喝、しかしそのお顔は怒りではなくむしろ笑みさえ浮かべ「仕方ないか」の感で、いわばマスコミ取材のハシリに対する対応を計りかねる一方で時代の先端をいく教え子の輩出を喜んでおられる態度を

見たような気がした。そんなことを思い出すのである。

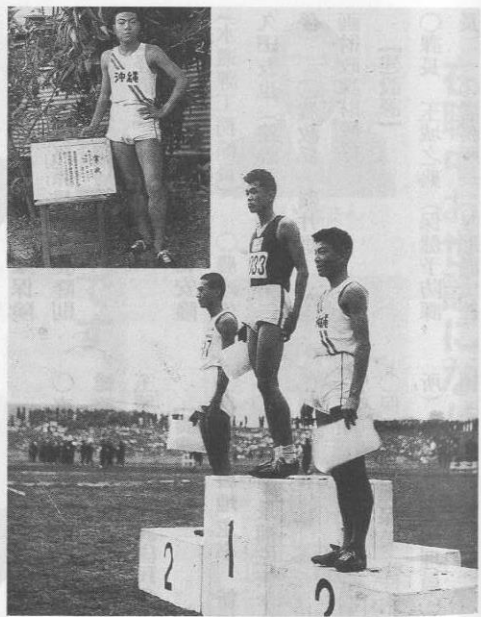
この快挙で学校は勿論のこと村内中がわき返り凱旋將軍となつた運天政成を乗せたトラック(だったと思う)で村内の学校、役場をパレードした記憶が残っている。

この余韻はこの年の体育祭に顕著に現れた。当時すでに村の陸上競技大会は北山高校の運動場で行われるようになっていたが、特にこの年の北山高校の運動会は、この運天政成のハイジャンプを一目見ようと立錐の余地のないほどの集まりであった。

この日は、フィールドの補助役員として参観者お目当ての

走り高跳び競技のバーの上げ下ろし役をしていた。バーの高さが一メートル七五を超えると競技は彼の一人舞台となり、一メートル八十をクリアしたあと同じく競技役員をしていた大城徹男先生が五センチでなく三センチ上げを提示、一メートル八三を見事にクリアして万雷の拍手のなかでさらに三センチあげて一メートル八六に、これも見事にクリアすると周囲からどよめきの声があがった。この驚異の記録は全観衆を思う存分に堪能させたのである。

この運天政成はマスコミ取材のハシリを生んだがまたスポーツ遊学のハシリをも生んだ。彼に憧れた一中学生が北山高校に入学すべく国頭の辺野喜から兼次中学に転校運天政成と入れ替わりに北山に入学、ハイジャンプ一筋の競技生活を送って全国高校総体で入勝(一メートル七九)する成果を挙げた。この人物は金城幸明(八期生)で、去る三月那覇市文化局長を最後に定年退職した。ここに一つ、北山の「青春ドラマ」があった。(同窓生は敬称を略します。)



▲表彰台に立つ運天政成選手(1952.10.23)とその近影

新一年生希望に胸膨らませ 元気いっぱい入場

村内の各小学校では四月七、八の両日、一斉に入学式が行われ、今年は一一人の新生一年生がお父さん、お母さんに付き添われて新たな人生の第一歩を踏み出した。

心地よい春風が吹き抜ける各体育館には、壇上いっぴいに花が飾られ、在校生や先生、保護者など多数が見守るなか、担任の先生の誘導で新生一年生が元気よく入場すると会場は温かい拍手に包まれた。

続いて校長先生や生徒会代表の歓迎のあいさつがあり、その後担任の先生から新生一年生一人ひとりの名前が呼ばれると、大きな声で「ハイッ」と答えていた。

今年の各小学校別の新生一年生



▲天底小の入学式

沖子連子ども祭り 元気よく活動の成果を実践発表

子ども会が集団による学習及び実践を通して、地域社会の形成者としての役割と自覚を高めることを目的に、平成九年度の「沖子連子ども祭り」青少年地域活動実践発表会」が三月二十九日、具志川市復帰記念会館で行われ、県内十五市町村から約三百人の子ども会が参加しにぎわった。

また、本村からは仲宗根子ども会(上野れいり他十九人)が、ダンス&ファッションショーの演目でリズム感あふれる曲に合わせて子どもたちのアイディアを生かしたヨーヨーゲームを披露、駆けつけた家族も盛んな拍手を送っていた。

三月二十八、二十九の両日渡嘉敷村で行われた第三回岩手日報社「遊・YUO塾」沖縄交流会の第三団に沖子連代表として謝名子ども会(四、五、六年生の男子七人、女子十人、育成者八人)が参加、パーベキュー、ホエールウォッチング、カヌー教室、キャンプファイヤーなどで岩手県の子どもたちと交流を深めた。

謝名子ども会長の新城東子さんは次のように感想を述べた。

「楽しかったレクも終わっ



▲岩手の子どもたちと和気あいあいパーベキュー

岩手日報社「遊・YUO塾」で
岩手の子どもたちと交流
謝名子ども会

てとうとう岩手のみんなともお別れです。お別れ会ではお土産に岩手の南部風鈴をもらいこの風鈴の音色は、渡嘉敷の暑さを忘れさせ沖縄にピッタリの贈り物でした。私はこの交流会を通して、渡嘉敷でお友達になった子と文通をしながら少しずつ岩手のことも知りたいと思いました。また、交流会を盛り上げてくれたアドバイザーのお兄さん、お姉さん、たいへんお世話になりました」

平成10年度村役場職員 人事異動および 新採用職員の辞令交付式



▲村長から辞令を受ける職員

これまで役場職員として永年頑張ってきた玉城修福社課長、仲村健司給食センター所長と調理員の玉木ナエ子さん(仲尾次保育所)、玉城美代子さん(中央保育所)の四人が三月三十一日付けで退職された。大変ご苦労さまでした。

また四月一日付けで役場の人事異動が行われ、四人の職員が採用された。人事異動の内容は次のとおりです。
(一)内は前職

○補佐兼総務係長 上間美昭(社会教育課長補佐兼社会教育係長) ○出納室長 大城あけみ(昇任・福祉課児童福祉係長)

○出納係 新川毅(税務課固定資産税係)

【企画財政課】

○補佐兼財政係長 内間繁樹

(総務課長補佐兼総務係長) ○

企画係長 富山清巳(昇任・県

北部土木事務所出向) ○財政

係 宮里政有(経済課農政係)

【税務課】

○補佐兼住民税係長 吉田克巳

(農業委員会補佐兼農地主事)

○住民税係 久田哲史(経済課

農政係) ○固定資産税係 田

港朝津(税務課住民税係)

【住民課】

○補佐兼国民健康保険係長 島

袋輝也(昇任・企画財政課企画

係長) ○戸籍住民係長 与那

嶺一広(建設課港務所長) ○

国民年金係 伊佐幸恵(総務課出納係) ○戸籍住民係 新城亮子(新採用)

【福祉課】

○課長 仲尾次吉澄(議会事務局

局長) ○児童福祉係長 内間

悦子(住民課戸籍住民係長)

○福祉係 川上節子(学校教育

課学校教育係)

【保健予防課】

○課長 田港朝茂(建設課長)

○補佐兼保健衛生係長 松田朝

雄(水道課長補佐兼業務係長)

○保健係 西平貞子(議会事務局

議事係) ○保健婦 花城清

美(新採用)

【水道課】

○補佐兼業務係長 諸喜田茂政

(住民課長補佐兼国民健康保険

係長) ○工務係長 島袋隆則

(建設課農林土木第二係長)

【経済課】

○水産商工係長 小那霸安隆

(水道課工務係長) ○農政係

久田友也(建設課農林土木第二

係) ○農政係 嶺井雄二(企

画財政課財政係)

【建設課】

○課長 玉城之典(保健予防課

長) ○港務所長 与那満(社

会教育課公民館主事)

○土木建築係 大城晋也(建設

課管理係) ○管理係 嶺井潤

(住民課戸籍住民係) ○県北部

土木事務所出向 嘉陽健(建設

課土木建築係)

【学校教育課】

○補佐兼学校教育係長 与那嶺

功(税務課長補佐兼住民税係長)

○学校教育係 玉城英子(保健

予防課保健係) ○給食センタ

ー所長 与那嶺シゲ子(保健予

防課長補佐兼保健衛生係長)

【社会教育課】

○補佐兼社会教育係長 上間悟

(企画財政課長補佐兼財政係長)

○公民館主事 金城一男(経済

課水産商工係長)

【議会事務局】

○事務局長 西島郁夫(昇任

総務課出納室長) ○議事係

玉城民枝(住民課国民年金係)

【農業委員会】

○補佐兼農地主事 新里幸信

(学校教育課長補佐兼学校教育

係長)

【仲尾次保育所】

○保母 崎浜保美(仲宗根保育

所) ○書記兼調理員 平安名

梢(新採用)

【中央保育所】

○保母 平田愛子(今帰仁保育

所) ○書記兼調理員 根路銘

弘美(今帰仁保育所)

【仲宗根保育所】

○保母 仲松まさみ(仲尾次保

育所) ○書記兼調理員 西平

多美子(新採用)

【今帰仁保育所】

○保母 島袋るみ子(中央保育

所) ○書記兼調理員 与那嶺

悦子(仲宗根保育所)

三月定例議会において 助役に大城勝現助役を再任



大城勝現助役

助役の任期満了に伴い、三月定例議会に提案されていた助役の選任同意について三月三十日、全会一致で大城勝現助役が選任された。大城助役は三期目を迎えるに当たり「これまで以上に村民の声を大切にし、開かれた行政の推進を目指して頑張っていきたい」と意欲をもちました。

学校指導主事に大城茂樹先生 強く、たくましく、生き抜く人間を目指す 大城成孝先生は久部良中学校へ



大城 成孝先生

大城成孝先生は、四年間本校の第二次学方向上対策の推進にご尽力いただき大変ご苦労様でした。久部良中学校でのさらなる活躍を期待します。また大城茂樹指導主事は就任に当り「教育委員会の和気あいあいとした雰囲気の中で微力ですが学校現場での経験を生かし、本村教育の発展に少しでも役立つよう頑張りたい」と抱負を述べた。



大城 茂樹先生

新しい
学校指導主事です。

在職中お世話になりました。



玉城 修さん



仲村 健司さん



玉木 ナエ子さん



玉城 美代子さん

新採用職員です。よろしくお願ひします。



戸籍住民係
新城 亮子さん



調理員
平安名 梢さん



調理員
西平 多美子さん

新しく村保健婦を採用 三人体制で村民の健康管理

四月一日付けで今春沖繩看護学校を卒業した花城清美さん(名護市出身)が村保健婦として新しく採用された。花城さんは「先輩保健婦の指導を受けながら、一日も早く村民の健康づくりへの手助

けができるよう頑張りたい」と決意を語った。これからは従来の保健婦、仲尾佳子さん、喜屋武理依子さんの三人体制で村民の健康管理に当ることになった。



保健婦
花城 清美さん

お願い

水道料金が
変わります
消費税率が5%
(現行3%)に
引き上げ

村では去る三月の定例議会
において新たな消費税率導入によ
る、水道使用料金の改正を提
案し可決されました。
これに伴い、六月分の水道使
用料金から消費税率(現行内
税二%)が5%に変わります。

水道事業は、独立採算で運
営されており、この事業を維持
していくためには今回の消費税
率の改正は誠にやむを得ない
ものであり、村民の皆様のご理
解とご協力をお願い致します。

お知らせ

★**無料法律相談**
玉城弁護士による無料法律相談を左記
のとおり行います。
一、平成十年五月二十日(水)
十時~十六時
一、村コミュニティセンター

第5回「朝読み・夕読み」作文・標語・ポスターコンクール募集要項

1、趣旨

本村学対の重点実践事項「朝読み・夕読み」の実践に対する児童生徒への激励称賛を行うとともに、家庭・地域における指導援助活動の意識高揚を図る。

2、応募と出品形式

◇作文の部

- (1) 朝読み・夕読みの実践の様子や感想、親子の触れ合いなどをつづる。
- (2) 四百字詰め(B4版)原稿用紙を使用する。ただし、小学校1年生に限り(B4版)を越えない大きさの用紙。

- (3) 小学校は3枚以内、中学校は5枚以内。
- (4) 題の次の行IIは「学校名、学年、氏名」を明記する。
- (5) 原稿用紙は2つ折りにし、番号をつけてつづり合わせる。

◇標語の部

- (1) 朝読み・夕読みを奨励する内容の標語。
- (2) 親子の合作による出品も歓迎する。
- (3) 用紙の規格については限定しない。ただし、郵送の場合は官製ハガキにする。

◇ポスターの部

- (1) 朝読み・夕読みを奨励するポスター。
- (2) クレヨン、クレパス、絵の具、ポスターカラーのどれを使っても可。
- (3) 用紙の大きさは、画用紙(縦53cm、横38cm)で縦書き、文字は自由
- (4) 作品の裏側には、学年、氏名を明記する。

3、出品上の注意

- (1) 【小学校】作文・ポスター・標語の中から一人1点を原則とする。
【中学校】作文・ポスター・標語の中から一人1点を原則とする。
※学校で偏りがないように配慮すること。(複数出品も可能)
- (2) 標語の部で親子合作の場合は、親子の名前を明記する。
- (3) 学校から出品の作品については、応募一覧表(別紙)を作成する。

4、作品受付

開始 平成十年5月18日(月) 締め切り 平成十年6月8日(月)

5、受付場所

今帰仁村教育委員会 学校教育課(今帰仁村字仲宗根232番地) ☎56-2645・2647

6、審査・発表及び表彰

- (1) 審査の結果は作文・標語・ポスターの部、それぞれ小学校は低・中・高別、中学校は全学年プールで「優秀賞」「優良賞」「入選」に分ける。
- (2) 優秀賞・優良賞者数は応募作品の数と質を勘案し、審査委員会で決定する。
- (3) 作文・標語・ポスターの部それぞれ優秀賞、優良賞には教育委員会から賞状を贈る。
- (4) 審査の結果は各学校に知らせるとともに、広報「なきじん」で発表する。

7、表彰式

平成十年6月25日(木)午後2時今帰仁村コミセンホール

8、審査員

村内小中学校の先生方の中から選出委嘱し、各部門ごとに審査を行う。

9、作品の取り扱い

応募作品の著作権は、教育委員会に帰属する。作品は標語・ポスターに限り返却する。
主催：今帰仁村教育委員会

仲尾次・崎山・謝名・勢理客で 区長代わる

四月一日付けで村内四カ字の区長が代わりました。

字仲尾次では、山内聰さんから仲里忠和さん(仲尾次三〇九一二)に、字崎山では、山城博昭さんから上間善廣さん(崎山二二六九)に、字謝名では、米須清敬さんから親



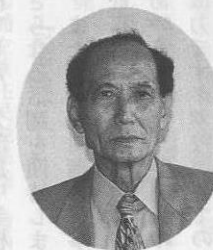
上間 善廣さん



仲里 忠和さん



諸喜田 幸男さん



親川 正行さん

川正行さん(謝名六)に、字勢理客では、比嘉正弘さん(勢理客四一)にそれぞれ代わりました。

前任の区長の皆さん本当にご苦労様でした。また新区長に皆様のご協力をお願いいたします。

今帰仁城跡「世界遺産の登録」を目指し

ただ今申請中!



▲三山の一角をなす今帰仁城跡

今帰仁城跡は、字今泊ハンタ原の眺望の良い高台に選地して八つの郭からなる沖縄のグスクでも最大規模を誇る城である。そして曲線の美しい堅固な石積みは日本の城にない独特の趣がある。

史書に記してある。時に洪武十六(一三八二)年から永楽十三(一四一五)年、今から五〇〇年以上前の出来事である。三十三年にわたる大國明との十七回に及ぶ交易は北山にとつて多くの利益をもたらした。

この私たちの村の誇る城跡が史跡として指定され、昭和五十二年度から国・県の補助を受けながら「史跡今帰仁城跡保存修理事業」を実施している。平成九年度は志慶真門郭の石垣の修復と遺構調査及び御内原内の展望台の撤去工事を実施した。今回の遺構調査では、城壁の基礎部分を発掘することで根石の構造や基礎工事の様子を確認することができた。幅約四m、高さ約三mもある巨大な城壁の下に立つと、それを積み上げた当時の人々に驚き感心するばかりである。得てして調査の内容は、今の私たちの想像を遙かに超えた事実を提供してくれる。

歌の好きな人集まれ!! 今帰仁コーラスたんぼ

歌うことを通して豊かな心のハーモニーをつくりうるおいのある生活をおくってみませんか。

音符が読めなくても歌うことが好きな人ならどなたでも楽しめます。声をひとつに、心をひとつにいっしょに歌う仲間を募集しています。

- 活動日 毎月 第2 第4土曜日
- 時間 午後2時~4時
- 場所 村中央公民館講堂
- 連絡先 上間容子(職場) 電話56-4474
仲原照子(職場) 電話56-4105

※たくさんの方々の参加をお待ちしています。

村営住宅にあき家が発生した場合の 入居候補者募集のお知らせ

平成9年度のあき家入居候補者の有効期間が平成10年6月30日をもって終了します。

つきましては、平成10年度のあき家入居候補者を次の要領で募集します。

あき家入居候補者とは

あき家入居候補者とは、有効期間の1年以内にあき家が生じた場合に入居できるという制度で、あき家が出ない場合には、無効になります。

募集戸数

- ・湧川団地 1戸
- ・天底団地 2戸
- ・今帰仁団地(平敷) 2戸
- ・兼次団地 1戸
- ・与那嶺団地 1戸
- ・勢理客団地 1戸
- ・勢理客第2団地 1戸
- ・謝名団地 1戸
- ・山岳団地 2戸
- ・玉城団地 1戸



申込方法

(1) 受付期間及び場所

☆平成10年6月1日(月)から同年6月19日(金)まで

ただし、募集定員に満たない場合は、随時受付けます。

☆午前9時から午後5時までの間、総務課で受付けています。

ただし、土、日、祝祭日は休みとなっていますので御了承下さい。

(2) 提出する書類

- ①住宅入居申込書 ②所得を証明するもの(平成9年1月~12月までの1年分)
- ③納税証明書 ④扶養証明書 ⑤住民票謄本(世帯全部の写し) ⑥その他
- *②所得を証明するものについては、同居する(村営住宅に入居しようとする)ものの中で、18歳以上の方は全員必要です。

申込資格

次のすべてに該当する方に限ります。

- (1) 現に同居し、又は同居しようとする親族(婚姻届を出していないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者、その他婚姻の予約者を含む)があること。
- (2) 月収額同居親族の合算した所得が次に定められた基準以下であること。
①入居者親族の過去1年間における所得金額の合計から定められた金額を控除した額を12月で除した計算後の所得月収額が20万円以下であること。
- (3) 現に住宅に困窮していることが明らかであること

選考方法

(1) 書類審査及び実態調査を行い、募集戸数を越える場合は申し込み者を集めて抽選を行う。

有効期間(あき家入居候補者として登録される期間)

平成10年7月1日から平成11年6月30日まで

*詳しいことは、村役場総務課までお問い合わせ下さい。☎56-2101

※写真にみる今帰仁は都合によりお休みいたします。

あなたの善意を赤十字へ!

~5月は赤十字社員増強運動月間~

5月は赤十字社員の増強を図るための「赤十字社員増強運動月間」です。世界の平和と人類の福祉向上のため赤十字社員となって赤十字の人道的活動を支えようではありませんか、皆さん一人ひとりのご理解とご協力をお願いいたします。

一すべての人々に人間の尊厳を- '98赤十字運動国際テーマ
日本赤十字社沖縄県支部今帰仁村分区分 今帰仁村役場・福祉課

ドットテドットテドットテド

宮沢賢治+デフ・パペットシアター・ひとみ

村内で、「わんぱくササノオ」「曾根崎心中」「さくらものがり」「狼の王」を公演した「デフ・パペットシアターひとみ」が今回「ドットテ、ドットテ、ドットテド」(賢治のトランク)を引っ提げて、皆様にお会い出来る日を楽しみにしています。宮沢賢治生誕100年を記念して作られたこの作品は「月夜の電信柱」「双子の星」「注文の多い料理店」「雨ニモ負ケズ…」を人形、仮面、手話によるムーブメントシアターに仕立てています。

子供から大人までが楽しむ事の出来るこの作品を是非ご覧下さい。

主催 今帰仁村手話サークル「耳の輪なきじん」
後援 今帰仁村、今帰仁村教育委員会、今帰仁村社会福祉協議会、今帰仁村身体障害者協会、今帰仁村商工会

日時 1998年5月26日(火) 開場PM6:30 開演PM7:00

場所 今帰仁村コミュニティセンター

演目 「ドットテドットテドットテド」(賢治のトランク)

企画 財団法人現代人形劇センター

財団法人川崎市文化財団

入場料 大人券(高校生以上) 前売1500円 当日1800円
子供券(5才~中学生まで) 1000円 当日1300円
家族券(大人2人、子供2人) 3000円 当日3500円

問い合わせ先

今帰仁村社協 TEL 56-4742 運天 初子
手話サークル「耳の輪なきじん」

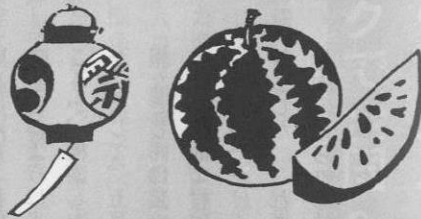
TEL/FAX 56-3606 酒井 鋭二

いよいよ
今月、開催!!

第1回 今帰仁すいかまつり

すいかをおいしく食べるコンテストやイベント、フラワーロードなど、今帰仁村の自然を楽しめる企画がいっぱいあるよ(珍しいすいかもあるよ)

“さあ家族そろって出かけよう”



期 日 平成10年5月23日(土)・24日(日)

場 所 「今帰仁の駅」そーれ(中央公民館横)

主 催 今帰仁すいかまつり実行委員会

ゴミの処理方法の変更について

平成7年度より建設中でありましたゴミ処理・粗大ゴミ処理施設の完成に伴い、6月1日(月)よりゴミの分別方法と回収曜日が変更となります。

- 1 ゴミはゴミ収集日当日の朝8時00分までに所定の場所に出して下さい。(早出し、遅出しはしないで下さい)
- 2 村が収集するゴミは、原則として村民の日常の家庭生活から出るゴミだけです。
- 3 収集日が年末年始等の休日に当たる場合は各役場へ確認して下さい。

村が収集するゴミ

種類	内 容
もえるゴミ	台所ゴミ 食べ残し、料理かす、果物、肉類、お茶かす
	雑ゴミ ちり紙、わりばし、紙パック(ヨーグルト・牛乳・アイスクリームなど)
	古着類 スボン、スカート、シャツ、シャツなど
	その他 ビニール、プラスチック、小さな発泡スチロール、くつ、サンダルなど
もえないゴミ	びん、ガラス類 ガラス、びん類及びそのかけらなど
	空 缶 アルミカミ、スチールカン、スプレーカンなど
	陶器類 食器などの陶器、しっ器及び貝殻類

村が収集しないゴミと処理方法

種類	内 容	処理方法及び搬入場所
家庭系一時多量ゴミ	日曜大工、引越し、家の大掃除などにより一時的多量にでるゴミや庭木の伐採による木の枝など	もえるゴミ・もえないゴミに分別して直接清掃組合へ搬入して下さい。なお木の枝は各家庭において十分に枯らし、1メートル以内に切断し束ねてから直接清掃組合へ搬入して下さい。
	冷蔵庫、洗濯機、テレビ、流し台、自転車、ソファ、タンス、タタミ、ベッドなどで大型なもの	清掃組合に事前に連絡して各自で搬入して下さい。
事業系一般廃棄物	喫茶店、食堂、商店、精肉鮮魚店、ホテル、建設現場からでる廃木材(木くず)医療関係機関等から発生する一般廃棄物	生ごみは、よく水を切ってから清掃組合へ搬入して下さい。建設廃材は(釘等を取り除き、長いものは、2.5メートル以内に切断してから)搬入して下さい。
農業廃棄物	農業用ビニール	多量に出るビニールは直接今帰仁村の不燃物捨場へ搬入して下さい。

ゴミは正しく分別して
出して下さい!!

ゴミの収集についての問い合わせは…
今帰仁村保健予防課 56-2101
ゴミの処理についての問い合わせは…
本部町今帰仁村清掃施設組合 48-3171

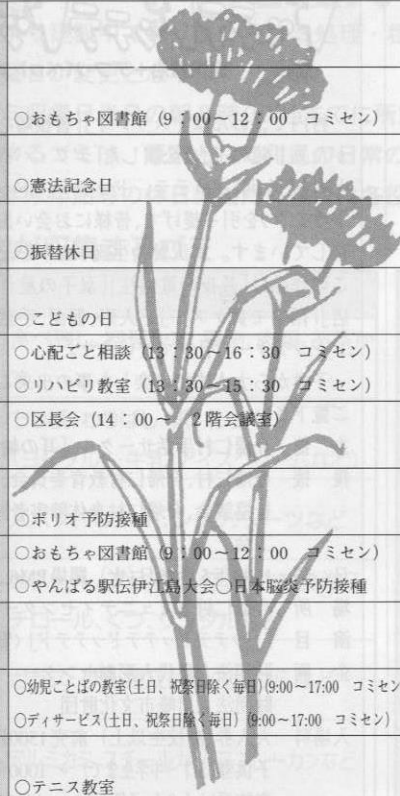
ゴミの収集計画表

収集日	水・土	火・金	水・土	火・金
燃えるゴミ	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次	崎山、平敷、越地、謝名、玉城	仲宗根、玉城の一班、勢理客、渡喜仁、天底13班、14班、15班	呉我山、湧川、天底、乙羽園、上運天、運天、マツチャク
燃えないゴミ	毎週木曜日	毎週月曜日	毎週木曜日	毎週月曜日
燃えるゴミ	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次、兼次小学校、兼次中学校、北山高校、諸志サダ浜、兼次キャンプ場、与那嶺長浜	崎山、平敷、越地、謝名、玉城、コミセン、今帰仁小学校、村営グラウンド	村役場、今帰仁中学校、運動公園、火葬場、ヒイジャーガー、仲宗根、玉城一班、勢理客、渡喜仁、天底13班、14班、15班	呉我山、天底、湧川、乙羽園、上運天、運天、マツチャク、運天港務所、天底小学校、湧川小学校、ウツパマ

※古宇利区は、燃えるゴミ、燃えないゴミとも毎週木曜日に回収しています。

5月/皐月

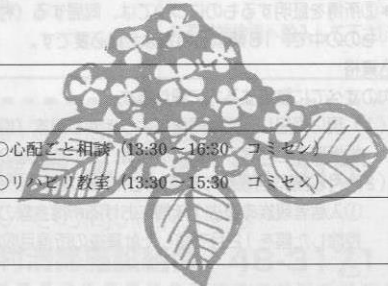
1	金	
2	土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
3	日	○憲法記念日
4	月	○振替休日
5	火	○こどもの日
6	水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 コミセン)
7	木	○区長会 (14:00~ 2階会議室)
8	金	○ポリオ予防接種
9	土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○やんばる駅伝伊江島大会○日本脳炎予防接種
10	日	
11	月	○幼児ことばの教室(土日、祝祭日除く毎日) (9:00~17:00 コミセン) ○ディサービス(土日、祝祭日除く毎日) (9:00~17:00 コミセン)
12	火	○テニス教室
13	水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 コミセン)
14	木	○歯科相談
15	金	
16	土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○牛セリ (セリ市場)
17	日	
18	月	
19	火	○離乳食実習
20	水	○区長会(14:00~ 2階会議室)○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○無料法律相談及び行政相談(10:00~16:00 コミセン)○リハビリ教室 (13:30~15:30 コミセン)○企画展 (31日まで) 歴史文化センター



21	木	
22	金	
23	土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○スイカまつり「今帰仁の駅そ〜れ」○親子ふれあい劇場 (きよの絵本劇場)
24	日	○スイカまつり「今帰仁の駅そ〜れ」
25	月	
26	火	○月例記録会 (17:30~ 運動公園)
27	水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 コミセン) ○狂犬病予防接種
28	木	○ディケア ○狂犬病予防接種
29	金	○母子保健推進員委嘱状交付式
30	土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン)
31	日	

6月/水無月

1	月	
2	火	
3	水	○心配ごと相談 (13:30~16:30 コミセン) ○リハビリ教室 (13:30~15:30 コミセン)
4	木	
5	金	○区長会 (14:00~ 2階会議室)
6	土	○おもちゃ図書館 (9:00~12:00 コミセン) ○少年の主張大会
7	日	○村ソフトボール大会 ○海神祭ハーリー
8	月	



編集後記

◆広報なきじんを担当してから早くも一年が経過、当初は言葉では言い表せないほどのプレッシャーと緊張感にさいなまれ、腰痛や肩痛などで病院通いもしばしばありましたが、前担当者をはじめ村民の皆様のおかげで協力に支えられ、この一年を乗り切ることができましたことに対し心から感謝いたします。

◆この一年間を振り返ると前担当者の偉大さを切実に感じながら、私個人の持ち味をどのように表現しているのか、模索した一年でした。そして、五月号から広報なきじんは装いも新たに大きな紙面で村民の皆様にご愛読いただけることになりました。これまで以上に村内のあらゆる情報を満載し、皆様にお届けしたいと思いますので今後ともよろしくお願いたします。